

洞爺湖町を写真でPR 野呂圭一さん 全国規模フォトコンテストで最高賞

Life With Coffeeフォトコンテスト2019(全日本コーヒー協会主催)で、町職員の野呂圭一さん(社会教育課所属)の作品「無人島の夕日に癒されながら」が最高賞のグランプリを受賞しました。



最高賞のグランプリを受賞した「無人島の夕日に癒されながら」

このコンテストは「10月1日は国際コーヒーの日」を広く知ってもらう目的で実施。6部門に分かれていて、応募作品は過去最高の6554作品でした。9月28日には東京都内で表彰が行われ、審査員から「露出や構図など、カメラの基礎はもちろん、光の使い方が秀逸した作品」と評価され、野呂さんは「撮影技術を磨いてきたことが認められてとても嬉しいです」と喜びます。

今回の受賞について、野呂さんは「全国規模のフォトコンテストには何度かチャレンジしていますが、今回受賞できたのは技術の向上の他に、洞爺湖の魅力が後押ししてくれたことだと思っています。その魅力を発信できたことはとても喜ばしいです。これからも写真や動画で洞爺湖町全体の魅力を発信したいです」と意気込みを語ります。



受賞を喜び
野呂圭一さん

MOA美術館伊達児童作品展表彰式

熊田さん(とうや小) 審査委員長賞、和泉さん北海道新聞社賞受賞

第31回 MOA美術館伊達児童作品展が9月22日にだて歴史の杜カルチャーセンターで行われ、絵画の部でとうや小学校1年の熊田航大さんが審査委員長賞、書写の部で同小学校4年の和泉莉音さんが北海道新聞社賞を受賞しました。

胆振西部地区の小学校14校から絵画、書写の

部合わせて計600点が出展。

受賞した熊田さんは「自分でもうまく描くことができたと思ったので嬉しいです」と喜び、和泉さんは「受賞して自信がついたので、今後もきれいな字を書けるように頑張りたいです」と意気込みを語りました。



絵画の部で審査委員長賞を受賞した熊田航大さん



書写の部で北海道新聞社賞を受賞した和泉莉音さん